

熊歯技広報

令和元年7月5日発行 第117号

発行所

一般社団法人 熊本県歯科技工士会
〒861-2118
熊本市東区花立 2 丁目 16-31 鋳永ビル 3F 2号
TEL 096-360-9080
メールアドレス : kuma.kengi@gmail.com
ホームページ : <http://kumakengi.net/>

八代支部 総会

平成31年4月13日(土)

4月13日(土)八代市立体育館会議室にて平成31年度八代歯工士会総会を開催しました。

決算予算年間行事など滞りなく承認されその後任期満了を迎えた役員の改選が行われました。

これまでの川原会長に代わり片山篤史会員が新会長に選出され幹事は引き続きの竹山会員と新しく田添会員の2名となりました。

その後は場所を変えて懇親会です県技より川崎会長を迎え平成最期の懇親会を少しさみしい人数ではありましたが楽しみました。



天草支部 総会

令和元年5月11日(土)

2019年5月11日午後5時から本渡南地区コミュニティーセンターにて令和元年度天草歯科技工士会総会が開催されました。県から上村が参加してまいりました。

支部長挨拶から始まり 来賓挨拶の後平成30年度会計・監査報告の後役員改選があり 新支部長の梅川さんに代わり議事が進行されていきます。健康フェスタ等々について活発に意見交わされて滞りなく終了し散会となりました。

6時半よりお隣の桂寿司にて、懇親会が開催されました。9時頃一応締めとなり、日帰りでしたので失礼させて貰いましたが、まだまだ宴は続いてそうでした。



※集合写真には、原田さんが先に帰られており写っておりません。



総会では、活発に意見が交わされてました。



天草の海の幸

シケン訪問

令和元年5月15日(水)

2019年5月15日 シケンに14時と言うことで、会長 副会長二人と熊本支部長の吉村理事4名にて、事務所に13時に待ち合わせ準備し訪問して来ました。

3月7日に熊本工場落成祝賀会に副会長二人で参加した時にそんな話でいたので、技工士会に理解ある対応に感謝しました。本社から来られた方と熊本工場主任と懇談の後仕事されてる中見学させてもらい、新しい施設で、自然豊かな環境の中 デンチャー作成されてました。

食堂に集ってもらい、技工士会へ入会案内 説明等し資料を配って来ました。熊本出身の人達が入会してくれそうとの事で期待しシケンを後にしました。



天草健康フェスタ

令和元年6月15日(土)

6月15日(土)に天草健康フェスタが天草市市民センターにておこなわれました。

朝9時から16時までの日程でしたが、私たち天草支部は午前中は各々仕事の為、会員6名と梅川会員の次男も手伝ってもらい午後1時から参加となりました。前日からのあいにくの雨で例年よりは市民の参加者は少ない感じではありましたが小さい子どもたちは一生懸命思い思いの石膏模型に色付けして楽しんでいました。

お手伝い頂いた皆さんお疲れ様でした。



日技社員総会 令和元年6月15日(土)

2019年6月15日 日技工士会館にて第8回社員総会開催され会長副会長で参加して来ました。杉岡会長の挨拶抜粋してみます。

平成から令和への御代替わりから一か月余りが経ちました。社会の雰囲気は緩やかな変化を歓迎しているようです。

一方私たち歯科技工士にとっては、昭和の末から続く諸課題に残念ながら平成の御代に全ての解決をみることなく、令和の時代を迎えたという側面もあります。しかし私たちには、安定した国民歯科医療の一翼を担う歯科専門職として歯科技工士を志す者の一定数の確保、国家資格を所得するための基礎教育の在り方、そして職業を通して有意義な人生を全うするための環境整備など、歯科技工士に関する様々なライフステージの確立に社会的使命と責任があります。

私が会長になって5年になりました。この間、少子高齢化や人口減少の進展 ICT や AI の発展、さらには「働き方改革」など社会構造の変革を始め、社会は想像を遙かに超えた未来に向かって加速しておりこれまでの価値観が通用しない時代の到来を予測せざるを得ません。

その中で私たち歯科技工士もどのように自己実現して社会に貢献していくべきか。しっかりとその方向性を示さなければなりません。そのために、設置した各種委員会やプロジェクトチームは有機的に活動して様々な提言や倫理的裏付けを行い関係団体、所管行政国民の代表者に歯科技工士のあるべき姿を踏まえ、私たちの見解を堂々と主張できる確かな渉外活動を支えています。



歯の祭典 令和元年6月9日(日)

令和元年6月9日(日)にウェルパルクまもにて歯の祭典が行われました。天気もよく、暑い中ではありますがたくさんの家族連れで大変賑わいました。開場開始から満席になり長蛇の列ができることも数回あり、全体的に大盛況のまま終了を迎えました。

技工士会として参加しておりますが、補綴物の相談というよりも石膏フィギアの色づけがメインとなっています。

しかしながら石膏フィギアに関心をもって「これなんですか?」と足を運んで来られる親御さんや子供達に少しでも歯について話をする時間を作って頂けたらと思います。



令和元年度熊本市支部総会報告

令和元年5月11日(土)

令和元年5月11日土曜日午後6時30分より、熊本市市民会館前の国際交流会館で開催されました。今回の総会は、急遽、玉置会長が5月4日に病気で済生会熊本病院に入院され、会長不在の開催になりました。そのため、吉村光男副会長が責任をもって取り仕切りました。

司会進行を中野進也理事に決定し、副会長挨拶、平成30年度会務報告の後、会計報告を田上敬祐理事、監査報告を増田和博宗像篤志両監事がなされ会務の運営、金銭管理がしっかりと執行されている事を報告され満場一致で承認されました。次年度の事業計画、予算が報告された後、役員任期が終了し、新しく会長に吉村光男氏、副会長に中野進也氏、専務に田上敬祐氏、理事に上田和代氏、北村志穂氏、太田純二氏、監事に増田和博氏宗像篤志氏、相談役に三島良之氏玉置泰伸氏に決まりましたことを報告します。



平成30年度九州地区歯科技工士協議会報告

令和元年6月1日(土)

令和元年6月1日土曜日午後5時より福岡県歯科技工士会事務所において開催されました。平成30年度会務報告、収支決算報告、監査報告が行われすべて承認されました。その後、日技役員改正の件(理事・代議員数減)、外国人留学生、会員数減少、生涯研修開催等、また日技連盟では、次期参議院議員選挙の件が協議されました。

前回2月24日(日曜日)長崎市で開催されました九地協において、3月末日をもって終了する事が決定していますので、最後の会議となりました。今後は、九州沖縄ブロックとして集まり、必要に応じて会議を開催する事となり、本年度繰越金及び学術積立金は、各県技会員数頭割りで計算することとしました。

長年、歯科技工学会大会は、九地協と共催してきました日本歯科技工学会九州沖縄支部も、単独で開催するか、各県技と共催するかとなります。昭和32年8月17日九地協発会式以来一つの灯りが消えることとなりました。役員の皆様本当にご苦労様でした。



八代歯の祭典 令和元年6月8日(土)

八代歯の祭典が令和元年6月8日に行われました。歯科技工士会は例年3ヶ所で参加していましたが、今回は会員の減少により、ハーモニーホールと氷川町文化センターの2会場での参加になりました。

毎年の事ではありますが、技工士会は来場者の指模型の製作を行いました。今年は私達の参加会場が2ヶ所に減った事もあり、終始行列が絶えない程でした。中には毎年来て子供の成長記録として参加しているという親子の方もいらして、忙しさの中にも、やりがいを感じました。

その後、夕方6時からは、歯科医師会とその他関係者で反省会(懇親会)がセレクトロイタル八代で行われました。和やかな雰囲気でも盛り上がったように思いました。



令和元年度 定時総会 令和元年6月30日(日)

令和元年6月30日午後1時より参加者26名委任53名により総会成立となり

専務の進行により、副会長の開会の辞から始まり会長挨拶があり、今年度は新入会会員が総会に参加してくれたので、5人の新入会のうち4名が参加で、前に出てもらい紹介一言挨拶して貰いました。次に生涯研修修了証が会長に授与され、鶴崎会員が議長を務め議事に入ります。会務会計報告が専務と財務担当吉村理事より報告がありました。それに対し三島監事より監査報告がありました。質問事項としましては、決算報告書の備考欄が以前のままであったのを修正するという事で承認していただきました。日技代議員会報告 九地協報告があり今回は改選と言うことで現理事退任となり、会長より退任の挨拶があり選挙管理委員会より報告があり新理事及び監事で新理事により理事会を開き会長及び三役担当理事を決め報告し無事終了しました。新役員はホームページの役員名簿に載ってますので参照してください。

連盟の総会は平成30年度活動報告 収支報告があり、参院選に向けた活動方針があり役員改選となり、連盟会長は本会の会長がすることとなり次期役員決まり終了となりました。

